



地域福祉のための情報誌

社協だより

幸せな社会

この春、 通いの場に出かけてみませんか？

社協では、市内のサロン・趣味活動などを行っている通いの場を訪問し、活動の様子をお便りにして皆様にご紹介しています。誌面では通いの場に関連する各種情報も掲載しています。『通いの場』訪問だよりは、社協 HP でご覧いただけます。

もくじ

- ②③ 社協の事業計画と予算
- ④ 愛のふれあい交流事業 活動事例紹介
- ⑤ 地域貢献・社会貢献、冬休みワークキャンプ
- ⑥ 日常生活自立支援事業 生活支援員募集
- ⑦ 寄付報告、福祉センターからのお知らせ
- ⑧ ボランティア掲示板

通いの場 活動紹介



社協SC (生活支援コーディネーター) 『通いの場』訪問だより



けんこうくらぶ 体操で心も体もぼかぼかに 〓 カトレア健康倶楽部

カトレア健康倶楽部は、毎週木曜日に大麻西地区センターで活動している体操クラブです。代表の赤田さんが、元気アップサポーターや認知症や社会参加のために、そして参加アップサポーターになりました。通う場体操の合間の



特集記事

三密を避けて楽しく運動・交流 ウォーキング・お散歩特集

ボランティア団体みんぐる
「歩いて健康 拾ってきれい
ゴミ拾いウォーキング」



7月15日に開催された「歩いて健康 拾ってきれい ゴミ拾いウォーキング」に参加させていただきました。主催したのは、北翔

会えない時もつながる～オンライン活用術～

気軽に出掛けることがなかなか難しくなったコロナ禍のなかで、オンラインの活用が一層注目されるようになりました。オンラインとはインターネットなどの通信ネットワークに接続している状態のこと。電波に乗せて文字や映像などでつながった世界中の情報を得ることができます。電話や手書きのお手紙と同じように、オンラインならではの長には、動画も見たり送ったりできること、やり取りが速いことなどが



役に立つ 情報

オンライン活用していますか？
思いつくままに、なんとなく敬遠している方も多いかもしれません。思い切ってやってみると意外と簡単で、使いこなすことができます。ぜひ試してみませんか？

人気アプリ「LINE」に挑戦
方法、利用開始方法は、LINE 公式サイト



発行

社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

2023

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyo.jp>

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

4月

No. 209

社協の事業計画と予算

事業推進方針

新型コロナウイルス感染症は、孤独・孤立や雇用の不安定などによる膨大な生活困窮者といった新たな課題を顕在化し、更には物価高騰の影響が市民生活に追い打ちをかけています。

令和2年3月よりコロナ禍の緊急事態に公の対策として実施された生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）特例貸付において、江別市社会福祉協議会（以下、「社協」という。）は延べ2,970件・10億円を超える未曾有の規模となった貸付申請・相談窓口業務を担い、生計維持の支援に努めてきました。

令和5年1月から前記特例貸付の償還が順次開始され、長期的な対応とそのため職員の確保及び生活再建が進まない人に対しては、生活困窮者自立支援制度による相談支援が重要となってまいります。

また、外出機会や人との交流の制限が長期化していましたが、コロナ対策とともに経済活動や市民生活が変化していく中であって、様々な生活・福祉課題に対し、地域住民や地域の多様な主体が参画し、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現に向けた取り組みが求められています。

社協においては、4年目を迎える第4期地域福祉実践計画（以下、「計画」という。）を基本に、市民、行政、関係機関・団体、ボランティアなどと連携・協働し、地域社会や福祉の動向を見極めながら各種事業に取り組み、計画の基本目標である『暮らしの安心を支える地域福祉』を目指し、地域福祉の推進を図ってまいります。

事業計画

第4期地域福祉実践計画の基本計画ごとに令和5年度実施事業の概要をご紹介します。

基本計画 1

地域福祉に関する情報提供や包括的な相談体制による支援

広報活動による福祉情報の提供

▼社協だよりの発行、ホームページの運営

生活課題に対応した総合的な相談支援

▼くらしサポートセンターへの運営による生活困窮者への相談支援、中間的就労など相談者の適性を考慮した就労支援対策の充実に

▼日常生活自立支援事業による福祉サービス利用援助や金銭管理をサポート

▼江別市成年後見支援センターの運営と法人後見事業の実施による成年後見制度の相談支援と総合的な権利擁護支援の実施、任意後見の実施に向けて関係機関と協議

基本計画 2

ボランティア活動で進める福祉の環境づくり

▼生活安定のための貸付金を活用した相談支援
▼ボランティアによる日常生活上の悩みごとの相談支援
▼生活支援体制整備事業の実施による「通いの場」づくりへの相談支援と情報提供

市民がボランティア活動に積極的に取り組めるように支援し、地域福祉の担い手として活動する環境づくりを推進
▼ボランティアセンターの運営（ボランティアの登録・派遣・団体活動費助成・活動交通費補助・ボランティア保険の加入など）

▼江別市ボランティア団体連絡会の運営
▼研修事業などを通して、ボランティア活動を担う市民の育成・確保
▼ボランティア活動者研修の開催
▼傾聴ボランティアの育成（養成研修・スキルアップ研修の実施）

令和5年度社協イベント情報（予定）

▶ 江別ふれあい福祉の広場：7月16日（日）10時～ / 福祉センター及び周辺
ふれあいバザー、屋外セレモニー、社会福祉功労者顕彰、共同募金助成金交付式など実施予定

基本計画 3
市民参加で進める地域での生活支援や交流活動の促進

高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らすことを目的とした自治会の助け合い活動を支援

▼愛のふれあい交流事業
(活動費助成・ボランティア保険料助成など)

▼共同募金委員会との協働
江別市共同募金委員会事務局として共同募金運動を展開、生活困窮世帯に歳末見舞金品を贈呈

市民と福祉団体が交流できるイベントを開催

▼江別ふれあい福祉の広場の開催

企業・団体の地域貢献活動への支援

▼社会貢献活動や地域行事へ活動備品(テント・パネ
ル・机・椅子など)を貸出

基本計画 4
体験学習、研修による福祉意識の醸成

市民が福祉に関心と理解を深めることを目的とした体験学習・研修を開催

▼地域福祉活動者研修会の開催
いきいきシニアスクールの開催

青少年に高齢者や障がい者と交流できる機会や活動体験の場を提供

▼ワークキャンプの開催
総合的な学習の時間へ福祉体験用具(車いす・アイマスク・高齢者疑似体験セットなど)の貸出や協力先紹介、職員派遣の実施



基本計画 5
自立した生活を支援する福祉サービスの提供

高齢者や障がい者が、冬期間安心して暮らせるように除雪サービスの実施と民間の雪処理情報を提供

▼福祉除雪サービスの実施
▼除雪派遣サービスの実施
▼えべつ雪の処理情報誌の発行

食事の支度が困難なひとり暮らし高齢者などへの配食
給食サービスの実施

障がいにより移動が困難な方の社会生活上必要な外出介助のためガイドヘルパーを派遣

▼移動支援事業所リフレエベツの運営

▼福祉機器貸与事業の実施
農村地域などの保育が必要な児童の子育てを支援



基本計画 6
地域に信頼される社協運営のための組織づくり

組織のガバナンス強化や透明性の向上に努め、地域福祉の推進役としての役割を發揮し、市民から信頼されるよう運営

▼第4期江別市地域福祉計画(市計画)との連携・調整により事業を推進

▼自主財源の確保や経費の効率化などによる財源基盤の整備

▼合同部会で地域福祉実践計画を評価・計画の進捗管理
▼地域の生活課題に関するアンケート調査を実施し、次期実践計画策定に活用
▼総合社会福祉センターの管理運営

令和5年度資金収支予算書 (単位:千円)

サービス区分	令和5年度	令和4年度	比較増減
法人運営事業	89,988	92,006	△ 2,018
社会福祉基金運営事業	11,792	8,933	2,859
調査・研究事業	235	438	△ 203
広報事業	6,213	6,413	△ 200
顕彰事業	143	143	0
江別ふれあい福祉の広場事業	947	1,177	△ 230
ボランティアセンター事業	5,716	5,663	53
住民福祉推進事業	287	287	0
愛のふれあい交流事業	7,859	8,008	△ 149
給食サービス事業	37,380	42,718	△ 5,338
福祉除雪サービス事業	47,878	39,025	8,853
除雪派遣サービス事業	3,856	3,764	92
福祉機器貸与事業	502	511	△ 9
生活困窮者自立支援事業	809	802	7
生活支援体制整備事業	5,748	5,192	556
移動支援事業	5,529	5,306	223
成年後見支援事業	17,795	17,787	8
福祉サービス利用援助事業	952	805	147
共同募金配分金事業	4,362	4,745	△ 383
生活福祉資金貸付事業	9,004	12,399	△ 3,395
福祉金庫貸付事業	5,975	6,522	△ 547
総合社会福祉センター運営事業	30,530	28,561	1,969
北光保育園運営事業	26,464	26,267	197
野幌季節保育所運営事業	0	7,424	△ 7,424
内部取引相殺額	△ 9,541	△ 9,968	427
合計	310,423	314,928	△ 4,505

予算が増加した事業

総合社会福祉センター運営事業は、水道光熱費が上昇

福祉除雪サービス事業は、利用者増加を見込む

予算が減少した事業

給食サービス事業は、利用者減少を見込む

生活福祉資金貸付事業は、債権管理事務費が減少

予算
アフターコロナを見据え、実践計画を推進する予算

愛のふれあい交流事業 社協では自治会が行う福祉の助け合い活動を応援します。【愛のふれあい活動】ひとり暮らし高齢者などへの安否確認活動に年額1万円を助成、保険料助成。【地域交流の集い活動】高齢者などのために実施する交流事業へ1事業につき1万5千円(年5回まで)を助成、交通費助成、保険料助成。詳細は、社協 ☎ 385-1234

愛のふれあい交流事業 地域の活動事例を紹介します！



東光東自治会の住宅火災予防教室

社協が推進する「愛のふれあい交流事業」は、住み慣れた場所で馴染みの人達に囲まれながら、健康で安心して暮らすことを目的とした地域(自治会)での助け合い活動です。

毎年4月に各単位自治会へ実施マニュアルと助成金申請書類を郵送して事業のご案内をしています。令和4年度は71の自治会が取り組んでいます。

今号では、3つの自治会の取り組みをもとに、実施する際のおすすめポイントをご紹介します。

東光東自治会

交流の集い活動の際、積極的に**出前講座**を活用しています。これまで、地域包括支援センターの健康講話や江別警察署の防犯教室などを受講してきました。コロナ禍になってからは、敬老の日の集いと併せて開催するなど、地域住民同士の交流にも役立っています。

今年度は、新たに江別消防本部江別出張所職員の方を講師に迎え「住宅火災予防教室」を実施。日頃から報道を見て、火災の危険は身近なところにあると危機感を持つていた自治会役員が、暖房器具を使用する際の注意喚起にもなればと、冬季に合わせて企画しました。出前講座ならではのリアルな映像資料と講話に、改めて火災の恐ろしさを感じるなど、参加者の火災予防の意識が高まりました。

ポイント

出前講座の活用！

実施マニュアルには、各種出前講座を紹介するページがあります。ぜひ活用ください。

中央町自治会



お買い物ツアーの場面

中央町自治会では、愛のふれあい交流事業助成金(バス等借上助成)を活用してタクシーの運賃に充て、長い距離を歩くことが難しい方も地域交流の集い活動に参加しやすいよう、会場までの移動をサポートしています。

昨年12月末には地域交流の集い活動のなかで「お買い物ツアー」を企画しました。町内の民生委員から買い物に困っている方が多いとの情報を受け、高齢でひとり暮らしの方を対象に参加者を募集。当日は、自治会役員と民生委員がタクシーで参加希望者宅を順に回り、乗り合いにより大型スーパーまで移動

し、年越しに向けた買い出しを含めた買い物を支援しました。久しぶりの買い物だったという方もいて、「楽しかった」と多くの笑顔が見られ好評でした。

ポイント

バス等借上助成金の活用！

民間バスを利用する場合だけでなく、タクシー運賃の助成としても利用できます。助成金内容の詳細は社協に確認下さい。

大麻北栄自治会

大麻北栄自治会では、「北栄ふれあいの集い」として、ひとり暮らしの高齢者を対象に「冬の防災安心プラン」事業を実施しました。冬期間に停電や断水の発生を想定し、物品や食料について各家庭で備えておくべきものを話し合いました。

また、災害時には安否確認をどのように行うかが課題となります。大麻北栄自治会では自治会役員・民生委員・ボランティアといった

ポイント

防災の備え！

災害発生時の役割分担を整理しておく、誰がどう動き何が必要なのかを把握しあい、災害時の避難を想定しておくことができます。



自治会役員が防災のポイントを説明

役割分担を定め、緊急時の「支え合い連絡網」を整備しました。コロナウイルス対策として、人と人との接触機会をどのように減らして運営していくかを悩みながらの開催となりましたが、参加者の関心が高かった様子が伺えたこととです。

愛のふれあい交流事業のお問合せは、地域福祉係

☎05-12334

社協は「地域に貢献したい」の 架け橋 になります！

① 清涼飲料水のクリスマスプレゼント

北海道コカ・コーラ(株)様からコカコーラ製品を寄贈いただき、市内9福祉施設へお届けしました。



② ボランティア事業へ助成

北海道信用金庫ひまわり財団様から「社協のボランティア事業へ」と10万円の助成金交付がありました。

③ 食料品の寄贈

角山開発(株)様から食料品を寄贈いただきました。緊急時の食料支援に活用します。



④ 高齢者宅の除雪ボランティア

江別建設業協会様が地域貢献活動として高齢者宅17世帯の除雪作業を行いました。



冬休みワークキャンプ開催しました

令和5年1月12日



特別養護老人ホーム 静苑ホーム

実際に福祉の現場を見て、知って、感じていただく機会として、1月12日(木)に特別養護老人ホーム静苑ホームにて冬休みワークキャンプを開催いたしました。

当日は、江別高等学校の生徒2名、とわの森三愛高等学校の生徒1名が参加しました。感染対策を行いながら、施設内を見学したり、高齢者・障がい者の疑似体験を行いました。また、実際に施設利用者がいただいている様々な形態の食事を試食する体験も行いました。

参加した学生からは、「介護を必要としている人たちは、不自由なことがたくさんあることを実感し、また、それを手助けする介護関係の方たちが大変なことたくさんある中で、お仕事されていることがとてもすごいことだなと思いました。」「食事について、栄養面と食べやすさの両立が出来ていて、特に作り方に凄さを実感しました。」等の感想がありました。



疑似体験装具を装着して、日常生活動作を疑似的に体験することにより、加齢による身体的な変化を学ぶことができます。

日常生活自立支援事業「生活支援員」を募集します！

○日常生活自立支援事業とは…

「日常生活自立支援事業」では、福祉サービス利用の手続きや、生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かり等のお手伝いをしています。

ご利用いただけるのは、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安がある、在宅で生活している方です。

○生活支援員とは…

利用者が地域で安心して生活できるよう、お手伝いしていただく活動を行います。資格などは特に必要ありません。社協職員（自立生活支援専門員）が活動の支援をいたします。

○サービス内容

- (1) 福祉サービスの利用援助（基本事業）
福祉サービスの情報提供や利用の手続きをお手伝いします
- (2) 日常的金銭管理サービス（オプション）
日常的な金銭の払い出しや支払い等のお手伝いをします
- (3) 書類等の預かりサービス（オプション）
金融機関の貸金庫に大切な書類等を保管します



○生活支援員の役割は…

利用者と自立生活支援専門員にて作成する生活支援計画にもとづき、月に1～2回程度訪問し、預貯金の払い出しや支払い、体調確認等の支援を行います。支援終了後は、支援内容や、利用者から受けた相談等について、自立生活支援専門員に報告します。

○生活支援員の募集基準

- ①社会福祉に関する基本的な知識と経験を持っていること
- ②生活を支援する業務に熱意を持っていること
- ③利用者のニーズに応じた時間に活動が可能であること



○報酬等

生活支援員として活動いただいた場合、1回1時間当たり950円と交通費（公共交通機関利用は実費、自家用車は一律300円、徒歩・自転車の場合はなし）が支給されます。

また、活動する生活支援員が、支援の中で傷害事故に遭った場合や利用者に対して損害を与えた場合を考慮して保険に加入します。



○募集・登録について等のお問い合わせ先

江別市社会福祉協議会 権利擁護係
江別市錦町14-87 江別市総合社会福祉センター内
電話(011)385-1234

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します

EPA 江別印刷業協同組合

〒067-0031 江別市元町32番地2 笹岡印刷(株)内
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有)ア・ノ研究社	笹岡印刷(株)	(株)のっぽろ印刷
	(有)トラスティプリント	藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷
	アスカ印刷	〈賛助会員〉(有)くらしの新聞社	

損害保険・生命保険代理業



商号：有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】平日9:00～18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

0120-74-0433

社協の相談支援事業

●生活安定のための貸付金を活用した相談支援(地域福祉係 ☎385-1234)

●経済的困窮・失業・引きこもりなど生活上の悩みを抱えている方の相談支援(くらしサポートセンターえべつ ☎375-8987)

●成年後見制度利用の相談や申立手続支援など(江別市成年後見支援センター ☎375-8988)

ボランティアによる悩みごと電話相談

社協登録ボランティア団体の相談員が悩みごとをお聞かせします。

【相談無料】

☎389-7830

なやみゼロ

相談日	相談時間	相談名・内容	担当団体名
毎週 火曜日	10時～15時	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
第2・4 水曜日	10時～14時30分	にこにこ相談室 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
毎週 木曜日	10時～15時	認知症の悩みごと相談 ▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
第1・3・5 金曜日	10時～14時30分	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

善意のご寄付
ありがとうございました

令和4年12月1日～令和5年2月28日(称略・順不同)

社会福祉基金

▼趣旨に賛同して

匿名 100,000円、
匿名 10,000円

▼会の解散による
江別市立病院OB会 199,470円

一般寄付金

▼趣旨に賛同して
㈱ふれあいファームのつ 30,000円、フレンドサークル 10,000円、江別友の会 20,000円

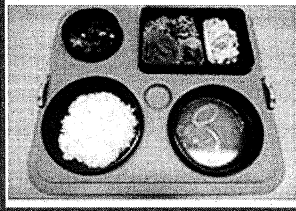
▼事業活動資金として
北海道信用金庫ひまわり財団 100,000円

▼コロナ対策支援金として
公益社団法人札幌東法人会 100,000円

社協の給食サービス

4月～ 1食 550円

夕食(週1回以上)配達します



福祉センターからの
お知らせ

開館日時

月曜日 9時～17時
火曜日 9時～21時

※月曜日が祝日の日は、休館します。火曜日日は、祝日も開館していません。

ボランティア活動保険
ご案内

【加入対象】 ボランティア活動に取り組む個人など。
【補償内容】 活動中のボランティア自身のケガ及び他人の物を壊したり怪我をさせたことによる損害賠償責任を補償します。
【補償期間】 加入申込完了翌日から令和6年3月31日まで。(特定感染症はプラン毎に対象期間の別の定め有)

活動保険料(1名あたり)

基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円
特定感染症重点プラン	550円

補償内容・補償金額はホームページ(「ふくしの保険」で検索)または社協備え付けのパンフレットでご確認ください。

社協会長
おじゃましました

令和4年12月～令和5年2月

第3回道社協監査、おもちゃ図書館クリスマス会、第3回道社協理事会、第4回道別市行政審議委員会、令和5年新年交礼会、第1回道別市行政審議委員会専門部会、江別市防災会議、江別市水防協議会合同会議、江別市社会福祉審議会、第4回道社協監査、第2回道別市行政審議会専門部会

紙・事務用品・オフィス家具
OA機器・学校教材

(有) **カク**

江別市高砂町10番地(市役所横)
電話(代)382-2553・FAX385-7878



社会福祉法人 英寿会

『英生塾』
受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに
“頑張る人”を応援致します

●介護職員初任者研修(昼間・夜間通学コース)
●介護福祉士実務者研修(9・11・2月度コース通信課程)

英生塾事務局

〒069-0832
江別市西野橋92番地16
電話 (011) 375-7757
FAX (011) 375-7767
(お気軽にお問い合わせ下さい)

英寿会 事業所
特別養護老人ホーム えぞりすの社 ☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かっこうの社 ☎391-9111
ショートステイくまげら ☎391-9111
小規模保育施設 ふくろうの森 ☎398-5568
小規模保育施設 ぞうさんハウス ☎384-2280
小規模保育施設 あかたんぼの森 ☎398-9234

医) 英生会 野幌病院

JR野幌駅前
TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室 TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のっぽろ TEL 381-1133
老健のっぽろ 通所リハビリテーション TEL 381-1177
在宅介護相談えつ 英生会ケアプランセンター TEL 381-8858
訪問看護ステーション のっぽろ 訪問看護科 TEL 381-7877
訪問看護ステーション のっぽろ 訪問リハビリテーション科 TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業) TEL 389-5420

税の優遇 個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費 社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。

ボランティア掲示板

江別市ボランティア団体連絡会
生活支援体制整備事業

ボランティア会員団体の地域の活動を紹介します

昨年末から今年にかけて話題となったテレビドラマや映画によって、改めて手話に関心を持った方も多いのではないのでしょうか。今回は、江別市内で、手話を学び手話で交流している2つのサークルをご紹介します。

えべつ手話の会

開催日時 夜の部:毎週水曜日 18時30分～20時30分
昼の部:毎週木曜日 10時00分～12時00分
場所 江別市総合社会福祉センター(錦町14-87)
参加費 年会費3,600円
連絡先 ☎ 387-6184 (代表・三谷 みたに)



えべつ手話の会は聞こえない人といつも一緒に活動しているサークルです。幅広い年代の個性豊かな会員が手話を楽しく学習し、聞こえない人との大切な交流の場となっています。お楽しみ会など会員同士の交流も行っています。

手話は手の動きだけではなく表情で気持ちを伝えるとても豊かな言葉です。コロナ禍でマスク生活が長引いている現状では伝えることが難しく苦労も多いですが、会員同士で工夫し、江別聴力障害者協会の皆さんの温かい見守りとご協力をいただきながら、毎週楽しく学習しています。

4年前に江別市手話言語条例が施行されましたが、もっと市民の皆様にも手話を広め、理解していただく活動が必要と感じています。私達と一緒に「手話に出会い、手話で学びませんか」。まずはお気軽に見学にいらしてください。お待ちしております。

大麻手話の会

開催日時 毎週火曜日 18時45分～20時45分
※コロナ禍のため現在は19時00分～20時00分
場所 大麻公民館(大麻中町26-7)
参加費 月500円
連絡先 ☎ 090-5952-7100 (代表・武隈 たけくま)



1997年6月に創立、大麻だけでなく野幌・江別地区、当別町から通う会員もいる手話サークルです。聴覚障がい者のコミュニケーション手段のひとつである手話を習得し、会員相互の親睦と融和を図っています。そして、聞こえないとはどういうことか、聴覚障がい者の文化と歴史を学び、共に歩んでいくことを目的としています。現在の会員数は29名。毎週火曜日の例会では20代から70代までの幅広い年代の会員が常時20名前後参加し、江別聴力障害者協会の皆様のご協力のもと、いろいろと工夫しながら楽しい雰囲気の中で学習しています。

また、手話の技術の習得だけでなく、地域の中で、言語としての手話の普及と耳の聞こえない方々への理解が深まるような活動も続けています。まずは見学からどうぞ！お気軽にご参加下さい！プレゼントを用意してお待ちしております。



編集後記

桃の節句も過ぎ穏やかな春を迎え、異動・転勤、ご家族の卒業や入学、新生活が始まった方も多岐に及ぶ中、皆様におかれましては健やかに過ごしていただいていることと思います。

新年度を迎えるにあたり、江別市社会福祉協議会の令和5年度事業計画と予算、ボランティア団体の地域活動、自治会交流、市内高校生の高齢者施設での福祉体験等を掲載いたしました。

新型コロナウイルス感染症発生から3年におよぶ長かったマスク生活が緩和され、マスク着用は個人の判断に委ねられるまでになりました。

今年こそは、事業・イベント開催、地域の架け橋となって元気に地域を駆け巡り、様々な分野の活動を通して皆様に楽しんでいただける社協だより「幸せな社会」の発行を目指してまいります。

広報編集委員会委員

工藤 多希子

赤い羽根共同募金は、社協だよりにも役立てられています



車工業(株)、(株)星谷塗装工業、船木建設(株)、アツル歯科医院、堀井歯科医院、江別法律事務所、野幌煉瓦陶管(株)、さいとう歯科小児歯科クリニック、アスカ印刷、ウルトラ内小児科クリニック、(株)協和八光建設(株)、稚子谷食品(株)、(株)柳谷工務店、(株)細川組、(株)岡田舗道工業、(株)岸本ふとん店、(株)タケケ、(株)パークゴルフ練習場

【3,000円】

(株)GA企画 新えつ土地改良区、(株)ながみ、(株)王子紙業(株)、(株)津田商会、リンクス動物病院アカギ、松浦水道工業(株)、ダイハツ北海道販売(株)江別店、(株)オーケークリーニング、山田商店、錦山天満宮、(株)後藤造園土木、内科・胃腸科緑苑クリニック、(株)丸博佐藤興業、内科循環器科白樺通りクリニック、(株)金田商会、大森ファミリー歯科、(株)ナベックス、きたまち歯科医院、(株)ヘルクス江別営業所、(株)三浦建設、(株)ニッタイ、誠染保育園

【2,000円】

(株)岩崎カラープランナー、フアースト歯科(株)ライズリング、江別パティンゲンセンター、(株)杉山電気、アセントコーポレーション、セインレブ江別錦町店、北海ほん太、美容リ・ラッセ、やまぎ美容、岸田造園、(株)アール・モロ、(株)セキヤ企画、すみえ歯科

【1,000円以下】

近藤眼科医院、佐伯耳鼻咽喉科医院、ビューティーサロンカワウチ、高橋美容所、やん衆網場、理容室エミ、太陽商事(株)、浅野司法書士事務所、レストランマキシドルバ、味の居酒屋日本海、理容いほり、清美湯、(株)桜井工業、辻田クリーニング、(株)アール・モロ、(株)鈴木建機、エミ美容室、オートリペアショップティライト、阿部テント、そば天国松乃家、みはらし台整骨鍼灸院、タカシ調剤薬局、みはらしクリニック、五丁目通り歯科、おおぐり耳鼻咽喉科、医療法人社団江別内科クリニック、(株)ヘアサロン愛、北海道労働金庫江別支店、(株)ロクホ、三星薬局野幌店、オパール理容室、伊藤指圧治療院、焼肉松柳苑、(株)トヨタレンタリース新札幌、美容室R.K.K.、浜田あん摩治療院、(株)キタガワ、レストラBOB、ユアーズ建設(株)、(株)築瀬組、野幌若葉郵便局、すさ洋装店、メンズヘアナリタ、佐々木整骨院、(株)川地タイル工業所、三番通り歯科、(株)

住宅型有料老人ホーム花ひかり、(株)きたまち薬局、セインレブ大森北町店、いなぎ接骨院、日成工業(株)、(株)のぼる実業、ダズスキン江別、ふれあいの里GH野幌

【1,000円以下】(野幌地区)

野幌地区女性団体協議会
篤志・職域・つもり募金
【50,000円】
匿名
【10,000円】
野幌飲料店組合、恵明園職員一同、静苑ホーム、大森健康を作る会、江別北地区民生委員児童委員協議会、(株)中川電気設備、江別清風クラブ、おおさ高町クリニック、江別あすか福祉会
【5,000円】
江別市役所、江別南地区民生委員児童委員協議会、文京台地区民生委員児童委員協議会、恵明園利用者一同、野幌北地区民生委員児童委員協議会、わかば保育園、江別視覚障害者福祉協会、点字ろくの会、えへつ明友社、江別あすか福祉会、(株)赤十字奉仕団大森分団、あじさい会、(株)明光、大森東地区民生委員児童委員協議会、北海道中央岳風会江別支部、オカリナ同好会「クオアール」、篠津長寿会、野幌いきいきクラブ、東光白寿会、サーム野幌駅れんがの会、ティサ・ビスがまの橋、ナルク江別、JA道央江別支店、NPO法人あじさい亭、江別更生保護女性会

【4,000円以下】

えへつ手話の会、八幡ひまわり会、江別市女性団体協議会、あかや保育園、中原長生会、江別警察署、野幌南地区民生委員児童委員協議会、はやし眼科、江別市総合社会福祉センター、ハピタットのぼろ、(福)長井学園江別緑志苑、ツルハ野幌店、ツルハ江別店、北洋銀行江別中央支店、江別シルバークラブ音楽会、家庭問題研究会、野幌地区女性団体協議会、法務局江別出張所、大森陸会、SDの会、野幌錦町郵便局、江別断断連会、杜の台コース、江別ラジオ体操連盟、愛踏会、大森西町健健クラブ、野幌中央クラブ、愛郷ボランティアの会、大森

北栄クラブ、江別市赤十字奉仕団野幌分団、大森手話の会、江別身体障害者福祉協会、気功経絡体操の会、大正琴サークルハーモニ、アイシエ、若葉台むつみ会、(株)協和環境サービス、八幡ひまわり会、萌えぎ野幌会、3B体操江別サークル、ツインクル、早苗クラブ、ツルハ文京台店、江別市赤十字奉仕団江別分団朗読ボランティアグループ、まの灯、北海道フオレスト、のぼるシアハウスすこやかクラブ、錦中央仲良しクラブ、夢一座角谷興産(株)、(株)野幌義社、イオン江別店、住化農業資材(株)、(株)藤花会連音、(株)江別市在宅福祉サービス公社、緑町福寿会、緑ヶ丘南緑樹会、江別市青年センター、お笑い宅急便、松並クラブ、天神会、(株)クラフ、北海道手話通訳問題研究会、道央支部江別班、新響ハーモニ、手話歌あやとり、カトリア会、要約筆記サークルぶらすONE、マジック愛好会シルクハット、手作り紙芝居「なまか、大森ひまわりクラブ、大森ベアーズ江別住吉店、車いすボランティア整備、野幌若葉小学校、東野幌青少年会館、野幌第一地域包括支援センター、さわらび会、江別マンドリンアンサンブルコンパニー、江別市立野幌小学校、江別市東野幌体育館、大森クラブ、グ・チヨキ、北門信用金庫野幌支店、区画整理記念会、江別市認知症の人の家族を支える会、江別市よばば保育園、いきいきセンターわかぐさ、江別子ども劇場、うるうる亭、北海道労働金庫江別支店、江別レクリエーション協会、江別市セラミックアートセンター、江別市民体育館、江別アートセンター、江別地区保護司会、えへつティサポーター、江別市立やよい保育園、江別市スポーツ振興財団、オリオン、帯、家庭生活力向上センター、(株)エコー、江別市立やよい保育園、江別市生活力向上センター、ひよこ、ほほえみ、遊べよう踊ろーる、大森宮町クラブななな、江別高齢者クラブ連合会事務局、療養、介護、看取り研究会あさひが丘シニアクラブ、寿楽友会、風の子文庫、生活介護事業所ななな、おはなしなな、文京台一輪車クラブ、文京台高齢者支援ボランティア、大森ジュニアクラブ、ツルハ大森北店、野幌高等学校職員、江別市ふれあいワークセンター、ツルハ東野幌店、いきいきセンターわかぐさ、豊幌豊寿会、ツルハ大森中央店、(株)

《江別市役所職員》

合計486,000円

《学校募金》

野幌高等学校生徒会、大森高等学校生徒会、中央中学校生徒会、江別第二中学校若草会、とわの森三愛高等学校生徒会、江別第一中学校生徒会、江別小学校児童会、大森中学校生徒会
合計84,341円

《街頭募金》

市内3店にて皆様の協力をお願いいたします。
コープさっぽろえへつ店、イオンタウン江別スーパーアークス大森店
合計14,714円

「歳末たすけあい募金寄付者」

(敬称略・順不同)

協力ありがとうございました。
戸別募金
◆江別地区◆
第二町内2,000円/第五町内1,200円/一番町58,850円/緑町中央36,700円/緑町第一15,000円/緑町第二10,000円/弥生町50,000円/弥生町団地3,085円/高砂町74,500円/向ヶ丘20,000円/見晴台150,000円/上江別第一95,465円/上江別中原4

2,200円/早苗59,150円/上江別第二50,000円/東光31,200円/東光東10,000円/朝日町20,000円/あけぼの町中央15,000円/あけぼの町第一5,000円/あけぼの町第三5,000円/あけぼの町第四5,000円/あけぼの町第五10,000円/あけぼのみどり10,000円/対雁30,000円/篠津4,000円/豊栄4,000円/八幡5,000円/豊幌20,000円/豊幌町内50,000円/高台1,300円/いざみ野50,000円/サーム江別駅10,000円/萌えぎ野20,540円/元江別20,000円/元江別本町38,500円/牧場町96,530円/元町若草20,000円/ひまわり3,000円/萌えぎ野西9,896円
◆野幌地区◆
幸町10,000円/新栄10,000円/錦町20,000円/野幌中央15,000円/野幌町旭36,260円/野幌35,900円/野幌本町20,000円/天神町12,623円/野幌松並町36,700円(1区13,000円、2区8,700円、3区15,000円)/野幌末広町第一4,100円/野幌末広町第二5,000円/野幌代々木町西15,960円/野幌おおさぎ4,000円/野幌代々木町花園10,000円/錦町新生58,250円/中央町20,000円/野幌町20,000円/野幌代々木町20,000円/東野幌本町第一73,300円/野幌若葉121,400円/野幌東町55,030円/東野幌町34,000円/東野幌団地18,500円/ピレシニア野幌8,000円/野幌13,900円/しらかば13,300円(1区23,300円、2区30,000円、3区30,000円、4区30,000円)/野幌住吉町20,200円/野幌美幸町50,000円/野幌屯田町50,000円/アイシティ若葉台10,000円/ロイヤルシャワー野幌10,000円/東野幌杜の台21,100円/緑ヶ丘南20,000円/サーム野幌駅20,000円/あさひが丘40,000円/サーム野幌番館10,000円/ニルハイツ野幌10,000円/のぼるシアハウス12,720円/サーム野幌番館15,000円/湯川公園38,110円/中

赤い羽根募金・歳末助け合い募金助成決定

お寄せいただいた寄付金は、昨年12月下旬に生活困窮世帯へ歳末見舞金を贈呈したほか、次のとおり令和5年度の福祉事業に助成致します。
その他、全道の福祉事業費や災害発生時の災害ボランティアセンター運営資金、地域課題への緊急支援として活用されます。

～江別市内の助成先一覧～

ボランティア活動や地域福祉活動を行う団体へ

644,000円

愛郷ボランティアの会、江別更生保護女性会、江別市家庭問題研究会、江別市女性団体協議会、江別市赤十字奉仕団、江別市男女共同参画推進連絡協議会、江別認知症の人の家族を支える会、点字ろくの会、ナルク江別、野幌地区女性団体協議会、朗読ボランティアグループまちの灯、大麻手話の会

高齢者への福祉活動を行う団体へ

120,000円

江別市高齢者クラブ連合会

生活困窮世帯への歳末見舞金として（贈呈済）

1,515,780円

児童育成、母子家庭への支援活動を行う団体へ

75,000円

江別子ども劇場、江別市母子会

ハンディキャップがある方へ支援活動を行う団体へ

581,000円

江別視覚障害者福祉協会、江別市立病院あすか家族会、江別身体障害者福祉協会、江別地区ことばを育てる親の会、江別聴力障害者協会、江別手をつなぐ育成会、精神障害者の会「江別空色クラブ」

社会福祉協議会が行う福祉事業へ

1,199,919円

除雪派遣サービス、社協だより発行など



全道の福祉事業へ

5,624,000円

共同募金推進経費

910,000円



各団体の助成内訳は、社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.ebetsu-shyakyo.jp>

発行者： 江別市共同募金委員会
江別市錦町14番地87
江別市総合社会福祉センター内
☎385-1234 Fax 385-1236